

令和6年度 第2回北栄町栄財産区管理会 議事録

日 時	令和6年12月10日（火）午後3時30分～午後4時15分
場 所	大栄農村環境改善センター 会議室4
出 席 者	管理会：長谷川、藤井、横山、宮本、伊藤、徳山（森田会長欠席） 事務局：企画財政課 稲井、磯江（中野課長所用により急きよ欠席）
内 容	<p>(森田会長欠席により長谷川職務代理が代理し議事進行)</p> <p>1・開会</p> <p>2・あいさつ（長谷川職務代理）</p> <p>3. 議事録署名人の選任 徳山委員、横山委員を指名し了承</p> <p>4. 協議事項          (1) 令和7年度北栄町栄財産区特別会計予算（案）について          &lt;事務局&gt;（令和6年度当初予算内容について説明）          （概要）歳入は利子及び配当金、歳出は財政調整積立金を増額したのみであり、その他費目、予算額については令和6年度当初と変更なし。</p> <p>(質問等)          &lt;委員&gt;横山委員に栗拾いイベントの当日に現場に行ってもらったようだが、報償費の支払いはどうだろうか。          &lt;事務局&gt;今回の件についてはお支払いしていない。管理委員として活動をされた際は報告書を提出いただいたうえで謝金をお支払いするというルールを基本としているが、今回は報告書までは頂かず、ボランティア的に様子を見に来ていただいたものとして判断した。もしも、委員として巡回などの活動をしていただいた際は、漏れなく事務局へ報告いただきたい。          &lt;宮本委員&gt;今年は栗林に除草剤散布をしなかったとのことだが、来年もそれで大丈夫だろうか。          &lt;事務局&gt;7月に除草剤で草を一度枯らし、また生えてきたものを9月に草刈りしてもらっていたが、すぐ草が大きくなるためそこまで有効で無く、草刈り1度だけよいのではとの意見をいただきそうした。来年度も同様に考えている。</p> <p>→ <u>予算（案）について了承</u></p> <p>5. 報告事項          (1) 栗拾いイベントについて          イベント開催に際し、先回の管理会でお願いしていた栗林の奥に入る通路の整備を長谷川委員に実施していただき、報償費をお支払いした。これにより、ツルでおおわれていた通路が2m幅で整備され、除草作業もスムーズにでき、開催中、奥の栗林へ大変行きやすくなった。また、イベント初日の朝には、横山委員に様子を見に来ていたいた。</p> <p>イベントは9月27日～10月10日の約2週間、予定どおり開催し、期間中159名の方が参加された。実施にあたっては、前回の管理会で確認させていただいた方法（昨年度と同じ、参加費無料、参加回数は期間中1人1回、収穫量は1人20kgまで）としたが、無事、事故なく実施できた。</p> <p>イベント初日は、未熟な栗がまだ多くあったが、イベント後半にはほぼ熟し、イベント期間終了後には上方までほぼ収穫されていた。参加者の感想は資料のとおり。</p>

今回の意見の中に、バスを出してほしいとあったが、なかなかそこまでの差配は人數や実施時期、実の成り具合のことを考えると難しい。

事務局の評価としては、中には思うように収穫できなかつた方もあったようだが、収穫の時期もよく、159名（昨年の約1.5倍）と多くの方に参加いただき、楽しんでいただけたのではないかと思う。このまま参加希望者が増え続けると、人数制限をしなくてはならなくなるという懸念もあるが、実施の趣旨として、できるだけ多くの方が栗の恩恵を受け、栄財産区に足を運んでいただけよう、地味にでも引き続き取り組んでいくのがよいのではと考える。

(質問等)

<横山委員>栗の成り具合のこともあり、開催日の設定は非常に難しいと思う。

<事務局>今年、栗に虫が入っているという声があったが、消毒はした方が良いだろうか。

<宮本委員>消毒はしてもきりがない。また、消毒によって数年前に植えた苗木が一部枯れてしまったのではないかと思う。

<藤井委員>栗を収穫する方も無農薬の方が良いのではないだろうか。

<その他委員>無農薬の方が良いと思う。

<事務局>消毒は行わず、逆に自然農法で育てていること、無農薬であることをもっとアピールできるよう来年度は工夫したい。

(2) 栄財産区分収造林契約地の状況について

(栄財産区分収造林契約の状況についての資料（契約概要、図面、植林、保育状況、写真）を配布)

先回の管理会において、栄財産区の分収造林契約の内容と、現場の状況を共有できればとのご意見を伺つたため、管理者である中部森林組合に連絡を取り、現時点の管理状況を確認した。今回、植林してから10年以上が経過し、また新しい委員さんもおられるので、管理状況と併せて、分収造林契約の内容も改めて確認していただくよう資料を準備した。3つの契約と現況について説明。主伐は令和33年以降となるため、現在は中部森林組合の整備状況を把握しておく期間となることを改めて共有。

(質問等) 特になし

<事務局>何年かに1度でも契約地の状況について確認していくことが必要。事務局としても適宜情報を更新していきたい。各委員には今回の資料の保存をお願いしたい。

6. その他  
なし

7. 閉会

上記会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和6年12月20日

北栄町栄財産区管理会長 様

議事録署名人

横山 敏仁



議事録署名人

横山 浩一

